

JGAP対応ガイド

Ver. 1.2.0

2018年5月30日発行

お問い合わせ先

みどりノートに関するお問い合わせは下記までお気軽にご連絡ください。

株式会社セラク	みどりノート担当
電子メール	support@note.midori-cloud.net
電話	03-6851-4831

「みどりノート」を使ってGAP認証に対応した生産管理を行います。

○「GAP管理」でできること

- [GAP認証で必要とされる管理項目を確認](#)

○ 事前に準備すること

- [GAP認証に対応した設定項目の登録](#)
- [生産計画の作成による計画的な生産を実施](#)
- [日々の作業記録の確認し、問題を改善](#)

ステップ1 GAP認証で必要とされる管理項目を設定する



ステップ2 GAP認証で必要とされる作業項目を登録する



ステップ3 生産計画を立てる



ステップ4 作業記録を確認して問題の対応方法を計画する

ステップ1 GAP認証で必要とされる管理項目を設定する

GAP認証では責任者を明確にすることが必要とされます。
責任者を明確にして「作業者設定」で責任属性を設定して管理を行ってください。

The screenshot shows a 'New' worker registration form with the following fields and callouts:

- ① 名前 (Name): Required input field.
- ② 性別 (Gender): Dropdown menu.
- ③ 生年月日 (Date of Birth): Date picker.
- ④ 携帯番号 (Mobile Number): Required input field.
- ⑤ 郵便番号 (Postal Code): Required input field.
- ⑥ 住所 (Address): Required input field.
- ⑦ 雇入年月日 (Start Date): Date picker.
- ⑧ 単価単位 (Unit Price Unit): Dropdown menu.
- ⑨ 単価 (Unit Price): Input field.
- ⑩ 役職・肩書き (Position/Title): Required input field.
- ⑪ 担当責任 (Responsible): Button to add responsibility.
- ⑫ 作業入力 (Work Input): Dropdown menu.
- ⑬ メモ・備考 (Memo/Remarks): Text area.
- ⑭ 画像 (Image): Image upload button.

- ① 名前欄
作業者の名前を登録します。
必須の入力項目となります。
- ② 性別欄
性別を入力します。
「男」「女」「その他」から選択します。

- ③ 生年月日欄
生年月日を登録します。

- ④ 携帯番号欄
携帯電話の番号を登録します。
必須の入力項目となります。

- ⑤ 郵便番号欄
郵便番号を登録します。

- ⑥ 住所欄
住所を登録します。

- ⑦ 雇入年月日欄
雇用を開始した日付を登録します。

- ⑧ 単価単位欄
給与の支払い方法を登録します。
「時給」「日給」「月給」「年棒」から選択します。

- ⑨ 単価欄
給与と単価を登録します。

- ⑩ 役職・肩書き欄
役職を登録します。

- ⑪ 担当責任欄
GAP認証で規定されている責任を登録します。
・ 経営者
・ 商品管理の責任者
・ 農産物取扱い施設の管理責任者
・ 肥料管理の責任者
・ 農薬管理の責任者
・ 労働安全の責任者
・ 労務管理の責任者

- ⑫ 作業入力
作業記録を行う作業者を設定します。

- ⑬ メモ・備考欄
特記事項などの自由記入欄です。
(※) 資格取得や講習受講記録を記載します。

農業機械を使う作業では適切な資格を保有していることが必要とされます。
メモ欄を利用して管理してください。

- ⑭ 画像登録欄
写真を登録します。

ステップ1 GAP認証で必要とされる管理項目を設定する

日本GAP協会では栽培する作目を「JGAP標準品目名リスト」として公開しています。「作目設定」では「品目」と「品種名」を設定し、品種については種苗の情報（種子消毒等）まで把握できるように適切に管理してください。

①品目欄

栽培する作物の品目名を登録します。

必須の入力項目となります。

品目名はGAP標準の品目名から選択します（※1）。

②品種名欄

品種名を登録します。

必須の入力項目となります。

③メモ・備考欄

特記事項などの自由記入欄です。

④画像登録欄

写真を登録します。

種苗のパッケージのラベルを写真

に撮って登録することが有効です（※2）。

（※1）GAP標準の品目名について

日本GAP協会が提供している「JGAP標準品目名リスト」をもとにデータを作成しています。

品目名を検索して登録してください。

（※2）種苗の管理について

GAP認証では種苗の管理を行うことが求められます。種子消毒の状況など、写真に撮って管理する等行うことにより、GAP認証への対応がし易くなります。

ステップ1 GAP認証で必要とされる管理項目を設定する

GAP認証では使用する資材を圃場と施設で明確に分けて管理することが必要とされます。
「圃場・施設設定」では圃場種別の設定を必ず行ってください。
圃場で使用する資材と施設で使用する資材を分類して混用しないように適切に管理します。

(新規)

保存 破棄

名称 ①

施設種別 圃場 ▼ ②

所在地 ③

地図 ④

連絡先 ⑤

面積 0 ⑥

面積単位 (未選択) ▼ ⑦

主な作目 (未選択) ▼ ⑧

みどりボックス (未選択) ▼ ⑨

土壌汚染の状況 ⑩

メモ・備考 ⑪

画像 ⑫

画像登録

①名称欄

圃場を識別するための名称を登録します。
必須の入力項目となります。

②圃場種別欄

圃場の種別を登録します。
「圃場」「施設」「その他」から選択します。
GAP認証で規定されている種別です(※)。

③所在地欄

圃場・施設の所在地を登録します。

④地図

圃場・施設の場所をマップ上に登録します。

⑤連絡先欄

圃場・施設の所有者（地主等）の連絡先を登録します。

⑥面積欄

面積を登録します。

⑦面積単位欄

面積の単位を登録します。
「a」「ha」「m²」「反」「町」から選択します。

⑧主な作目

圃場に作付する作目を登録します。

⑧主な作目

圃場に作付する作目を登録します。

⑨みどりボックス

圃場に設置したみどりボックスを登録します。

⑩メモ・備考欄

特記事項などの自由記入欄です。

⑪画像登録欄

写真を登録します。

(※) 圃場種別について

- ・ **圃場**
作物を生産する圃場を示します。
- ・ **施設**
農産物の加工や調整を行う施設を示します。
- ・ **その他**
倉庫や事務所など、農業生産以外で使用する施設を示します。

ステップ1 GAP認証で必要とされる管理項目を設定する

GAP認証では農場で使用する農薬を把握し、農薬の種類や有効成分、使用方法、有効期限を守って適正に使用することが必要とされます。

「農薬設定」ではデータベース検索を行い、正しい使用方法を登録してください。

① 農薬検索欄

農薬の登録番号を登録します（※1）。

農薬検索を行うことにより、

② 名称欄～

⑬ 農薬情報欄（③ 使用単位を除く）は自動的に入力されます。

② 名称欄

農薬の名称を登録します。

必須の入力項目となります。

③ 使用単位欄

農薬を使用する際の散布量の単位を登録します。

「ml」「L」「g」「kg」「袋」から選択します。

必須の入力項目となります。

④ 農薬の種類欄

農薬の正式な名称を登録します（※2）。

⑤ 有効成分欄

農薬に含まれる有効成分を登録します。

⑥ 総使用回数欄

作付期間中に農薬を使用できる上限の回数を登録します。

⑦ 混合数欄

農薬に含まれる有効成分の数を登録します。

⑧ 用途欄

農薬の用途を登録します（※3）。

⑨ 剤型名欄

農薬の剤型を登録します（※4）。

⑩ 登録年月日欄

農薬登録日付を入力します（※5）。

⑪ 有効期限欄

農薬の有効期限を登録します。

⑫ 農薬情報欄

農薬の使用方法に関する詳細情報を登録します。

⑬ メモ・備考欄

特記事項などの自由記入欄です。

⑭ 画像登録欄

写真を登録します。

ステップ1 GAP認証で必要とされる管理項目を設定する

(※1) 農薬の登録番号について

独立行政法人農林水産消費安全技術センター
(FAMIC) に農薬登録がある農薬の検索が可能です。
農薬に添付されているラベルに記載された農薬の
名称を入力して下さい。

(※2) 農薬の種類について

農薬の有効成分を明記した正式な名称を入力します。

「ウララDF」は名称となります。
「フロニカミド水和剤」は農薬の種類になります。

(※3) 用途について

農薬の用途は以下の項目から選択します。

- ・殺虫剤：殺虫除草剤及び殺虫植調剤を含む
- ・殺菌剤：殺虫殺菌剤、殺菌除草剤及び殺菌植調剤を含む
- ・除草剤：植物成長調整剤、殺そ剤及び展着剤等を含む

(※4) 剤型名について

散布方法などの違いにより剤型が異なります。

- ・粉剤：微粉 (45 μ m以下) となるように製造された農薬
- ・粒剤：細粒(297～1680 μ m)となるように製造された農薬
- ・粉粒剤：微粉と細粒の中間の大きさの農薬
- ・水和剤：水に懸濁させて使う農薬
- ・乳剤：水に乳濁させて使う農薬
- ・液剤・水溶剤：水に溶かして使う農薬
- ・くん煙剤：煙状に浮遊させて使う農薬
- ・エアゾル剤：霧状にスプレーして使う農薬
- ・マイクロカプセル剤：成分を小さなカプセルで包んだ農薬

剤型は「農薬の種類について (56農蚕第8702号、
昭和57年1月20日)」で、定められています。

(※5) 登録年月日について

農薬取締法上の登録が行われた日付を登録します。
農薬に添付されているラベルに「農林水産省登録第〇号」
という記載があり、登録年月日も併記されています。

ステップ1 GAP認証で必要とされる管理項目を設定する

GAP認証では農場で使用する肥料を把握、成分や施用量を適正に管理することが必要とされます。
「肥料設定」では肥料成分の設定を行い、土壌分析に基づく適切な施肥設計を行ってください。

The screenshot shows a web form for registering fertilizer. It has a purple header with a close button (X) and a title '(新規)'. Below the header are two buttons: '保存' (Save) with a green checkmark and '破棄' (Discard) with a red X. The form contains several fields: '肥料検索' (Fertilizer Search) with a dropdown menu (callout 1), '名称' (Name) with a text input field (callout 2), '登録年月日' (Registration Date) with a date picker (callout 3), '使用単位' (Usage Unit) with a dropdown menu (callout 4), '肥料成分' (Fertilizer Component) with a text input field (callout 5), 'メモ・備考' (Memo/Remarks) with a text area (callout 6), and '画像' (Image) with a camera icon and a button '画像登録' (Image Registration) (callout 7).

①肥料検索欄

肥料の登録番号を登録します（※1）。

肥料検索を行うことにより、

②名称欄

③登録年月日欄

は自動的に入力されます。

②名称欄

肥料の名称を登録します。

必須の入力項目となります。

③登録年月日欄

肥料登録日付を入力します（※2）。

④使用単位欄

肥料を使用する際の散布量の単位を登録します。

「ml」「L」「g」「kg」「袋」から選択します。

必須の入力項目となります。

⑤肥料成分

肥料成分を登録します（※3）。

⑥メモ・備考欄

特記事項などの自由記入欄です。

⑦画像登録欄

写真を登録します。

（※1）肥料の登録番号について

独立行政法人農林水産消費安全技術センター（FAMIC）に肥料登録がある肥料の中で、農林水産大臣登録銘柄の検索が可能です。肥料に添付されているラベルに記載された肥料の名称を入力して下さい。

（※2）登録年月日について

肥料取締法の規定に基づき、農林水産大臣登録された日付を入力します。

（※3）肥料成分について

GAP認証では肥料の成分を把握して肥料を適正に使用することが必要とされます。

ステップ1 GAP認証で必要とされる管理項目を設定する

GAP認証では農場で使用する機材を把握して、定期的な点検・整備を行い安全に使用するための管理が必要とされます。

「機材設定」では、登録年月日に点検日を設定するなど、点検・整備の記録を残してください。

- ①名称欄
機材の名称を登録します（※1）。
必須の入力項目となります。
- ②登録年月日欄
機材を登録した日付を入力します（※2）。
- ③メモ・備考欄
特記事項などの自由記入欄です。
- ④画像登録欄
写真を登録します。

（※1）機材について

機材には農業機械や生産設備など、安全面から適正な管理が必要とされる対象物を登録します。

（※2）登録年月日について

GAP認証では機械・設備及び運搬車両は適期に必要な点検・整備を行うことを義務付けています。
点検の目安となる日付を登録してください。

ステップ1 GAP認証で必要とされる管理項目を設定する

GAP認証では農場で使用する資材を把握し、適切な場所を使用することが必要とされます。
「資材」は農業資材や種苗を含めて全て登録してください。
特に種苗では登録年月日などを利用して購入の履歴を管理してください。

(新規)	
保存 破棄	
名称	①
登録年月日 (未設定)	②
メモ・備考	③
画像	④

①名称欄

資材の名称を登録します（※1）。
必須の入力項目となります。

②登録年月日欄

資材を購入した日付を入力します（※2）。

③メモ・備考欄

特記事項などの自由記入欄です。

④画像登録欄

写真を登録します。

（※1）資材について

資材には農業資材、器具や種苗などが含まれます。

（※2）登録年月日について

GAP認証では種苗の購入の記録を管理することを義務付けています。
購入日付や調達先の管理として利用してください。

ステップ2 GAP認証で必要とされる作業項目を登録する

GAP認証では作業工程で行う作業を明確にし、適切な場所で適切な作業管理が求められます。
「作業項目設定」では各作業に作業工程（作業工程、収穫行程、農産物取扱行程）を設定してください。「作業項目」には作業指示内容（使用農薬、使用肥料、使用機材、使用資材）をあらかじめ設定して資材の誤使用を防ぐ管理を行ってください。

- ①作業名欄
作業の名前を登録します。
必須の入力項目となります。
作業内容を識別しやすい名前を設定して下さい。
- ②ステータス欄
作業進捗を登録します。
「未完了」「完了済」「ステータス無し」から選択します。
- ③作業開始時間欄
作業開始時間を登録します。
- ④作業時間欄
作業時間を登録します。
- ⑤休憩時間欄
休憩時間を登録します。
- ⑥作業者欄
作業者を登録します。
- ⑦作付欄
作業を行う対象の作付を登録します。
- ⑧作付圃場欄
作付を行う圃場を登録します。
作付計画を設定すると自動的に設定されます。
- ⑨作付作目欄
作付を行う作目を登録します。
作付計画を設定すると自動的に設定されます。
- ⑩作業施設
作業場所が施設の場合に登録します。
- ⑪工程欄
GAP認証における生産工程を登録します。
「作業工程」「収穫工程」「農産物取扱工程」から選択します（※1）。
- ⑫年間計画に表示欄
「表示する」を選択すると、年間計画画面に作業が表示されます。
- ⑬メモ・備考欄
特記事項などの自由記入欄です。

ステップ2 GAP認証で必要とされる作業項目を登録する

(※1) 生産工程について

GAP認証では生産工程を、作物の栽培工程、収穫工程及び農産物取扱い工程の一連の作業活動として分類して、各工程で使用する機材や資材を明確化して適正に管理することが必要とされます。
作業項目には適切な作業工程を設定して必要な機材や資材を設定・管理して下さい。

作業工程：

播種、育苗、定植、施肥、農薬使用、剪定、更新等の圃場における収穫以外の作業活動

収穫工程：

収穫、収穫後の圃場での調整・箱詰め・一時保管、圃場から出荷先（農産物取扱い施設等）への出荷（積込・輸送・引渡し）までの作業活動

農産物取扱い工程：

農産物取扱い施設での農産物の受入、保管、選別、調製、洗浄、商品の性状を変えない簡易な切断、乾燥・加工、包装、及びこれらの農産物取扱い施設からの出荷（積込・輸送・引渡し）までの工程

ステップ3 生産計画を立てる

GAP認証では生産計画を立てることが必要とされます。
「作付計画」を作成して作付毎に作業記録を管理してください。

The screenshot shows a web form titled '(新規)' (New) for creating a production plan. It includes fields for '圃場・施設' (Field/Facility), '作目' (Crop), '作付開始日' (Planting start date), '作付終了日' (Planting end date), '年度' (Year), '補足事項' (Additional items), '作付名' (Planting name), '栽培方法' (Cultivation method), '収穫目標' (Harvest target), '収穫単位' (Harvest unit), '出荷単位' (Shipping unit), 'メモ・備考' (Memo/Remarks), and an '画像' (Image) section. Red callout boxes with numbers 1 through 13 point to specific fields: 1 points to '圃場・施設', 2 to '作目', 3 to '作付開始日', 4 to '作付終了日', 5 to '年度', 6 to '補足事項', 7 to '作付名', 8 to '栽培方法', 9 to '収穫目標', 10 to '収穫単位', 11 to '出荷単位', 12 to 'メモ・備考', and 13 to the '画像' section.

①圃場・施設欄

作付する圃場・施設を登録します。
必須の入力項目となります。

②作目欄

作付する作目を登録します。
「**未完了**」「**完了済**」「**ステータス無し**」から選択します。
必須の入力項目となります。

③作付開始日欄

作付の開始日を登録します。
必須の入力項目となります。

④作付終了日欄

作付の終了日を登録します。
必須の入力項目となります。

⑤年度欄

作付年度を登録します。
作付開始日を登録すると自動的に設定されます。

⑥補足事項欄

作付に関する補足情報を登録します。

⑦作付名欄

作付の名前を登録します。
「**圃場・施設**」「**作目**」「**作付開始日**」
「**補足事項**」を設定すると自動的に設定されます。

⑧栽培方法欄

栽培方法に関する情報を設定します。

⑨収穫目標欄

作付の収穫目標の数量を登録します。

⑩収穫単位欄

作物の収穫の単位を登録します。
「**kg**」「**t**」「**パック**」「**コンテナ**」
から選択します。

⑪出荷単位欄

作物の出荷の単位を登録します。
「**kg**」「**t**」「**パック**」「**ケース**」
から選択します。

⑫メモ・備考欄

特記事項などの自由記入欄です。

⑬画像登録欄

写真を登録します。

ステップ3 生産計画を立てる

アルバリン散布

保存 破壊 削除

作業名 アルバリン散布 ☑

ステータス ✓ 完了済 ▼

作業開始日 2017年 12月 24日 (日) 雷

作業開始時間 08:00 🕒

作業時間 3時間 ▼

休憩時間 無し ▼

作業者 藤井翔馬 ✕
+ 作業者を追加

作業場所 みどり南1 ▼

作付計画 2017/12/1 - 12/31 みどり南1 春のセンバツ 1作目 ▼

作付圃場 みどり南1

作付作物 春のセンバツ

工程 作業工程 ▼

年間計画に 表示する ▼

メモ・備考 ☑

画像 📷 画像登録

アルバリン顆粒水剤

画像 📷

作物名: 非結球あぶらな科葉菜類(チンゲンサイを除く)
適用病害虫雑草名: アブラムシ類
希釈倍数使用量: 3000倍
散布液量: 100~300%/10a
使用時期: 収穫3日前まで
使用回数: 2回以内
使用方法: 散布

使用履歴 使用肥料 使用機械 使用資材 生育調査 収穫項目 出荷項目 発見メモ 問題報告

「作業」の全ての入力項目はGAP認証で必要とされる情報です。
「作業予定」では可能な限り詳細な作業予定を登録してください。

作業を行った作業者を記録から特定できるように、
「作業者設定」を行います。

作業工程を登録します。

「作業工程」「収穫行程」「農産物取扱行程」の中から選択します。



作業工程によって使用できる「資材」は異なります。
作業で使用する「資材」は全て作業指示に含めて設定します。

間違った資材の使用を未然に防いで、安全な生産を実現します。

ステップ4 作業記録を確認して問題の改善を図る

GAP認証では作業を記録することが必要とされます。

作業日・作業者名・作業内容・作業時間・機械の稼動時間に加えて、苦情・異常・ルール違反・事故等のトラブル及びヒヤリハットを日々確認して適切に対応します。

PCで「みどりノート」を開き、の画面の左側にあるメニューから、「日次作業記録」を選択すると、日々の作業進捗を確認できます。

問題が報告された「作業」をクリックすると詳細を確認できます。
苦情・異常が認められた場合は報告再発防止策を検討してください。

